

令和5年度舞鶴総合防災訓練（概要）

目的：防災関係機関相互のより一層の連携強化と市民の防災意識の高揚を図り、
減災につなげる

公助〈防災関係機関〉と共助〈地域住民〉の協働！

防災関係機関相互の連携！

- ☆災害時における、国や地方公共団体相互、民間企業、関係団体との連携を確認
- ☆最新のデジタル技術を活用した災害対応
- ☆各機関が保有する災害対策用機器の展示・実演



自分たちの地域は自分たちで守る取組！

- ☆地域の住民が、防災を考え、具体的な行動をとる
避難所開設・運営訓練
- ☆消防団による土砂埋没救助訓練や水防訓練
- ☆少年消防クラブによる水バケツを使用した初期
消火訓練や煙中避難体験・水消火器体験

令和5年度舞鶴総合防災訓練（概要）

日時：令和5年10月29日（日）8:00～12:00

主催：舞鶴市・京都府 共催

参加機関：海上自衛隊舞鶴地方隊・第23航空隊、陸上自衛隊第7普通科連隊、舞鶴海上保安部、国土交通省福知山河川国道事務所・舞鶴港湾事務所、京都府警察本部・舞鶴警察署、京都DWAT、京都市消防局、舞鶴医師会、京都府水難救済会、田井自治会、朝来区長協議会自主防災会、舞鶴工業高等専門学校、舞鶴市消防団、舞鶴市東・西少年消防クラブほか
【参加機関 24機関（約500名）】

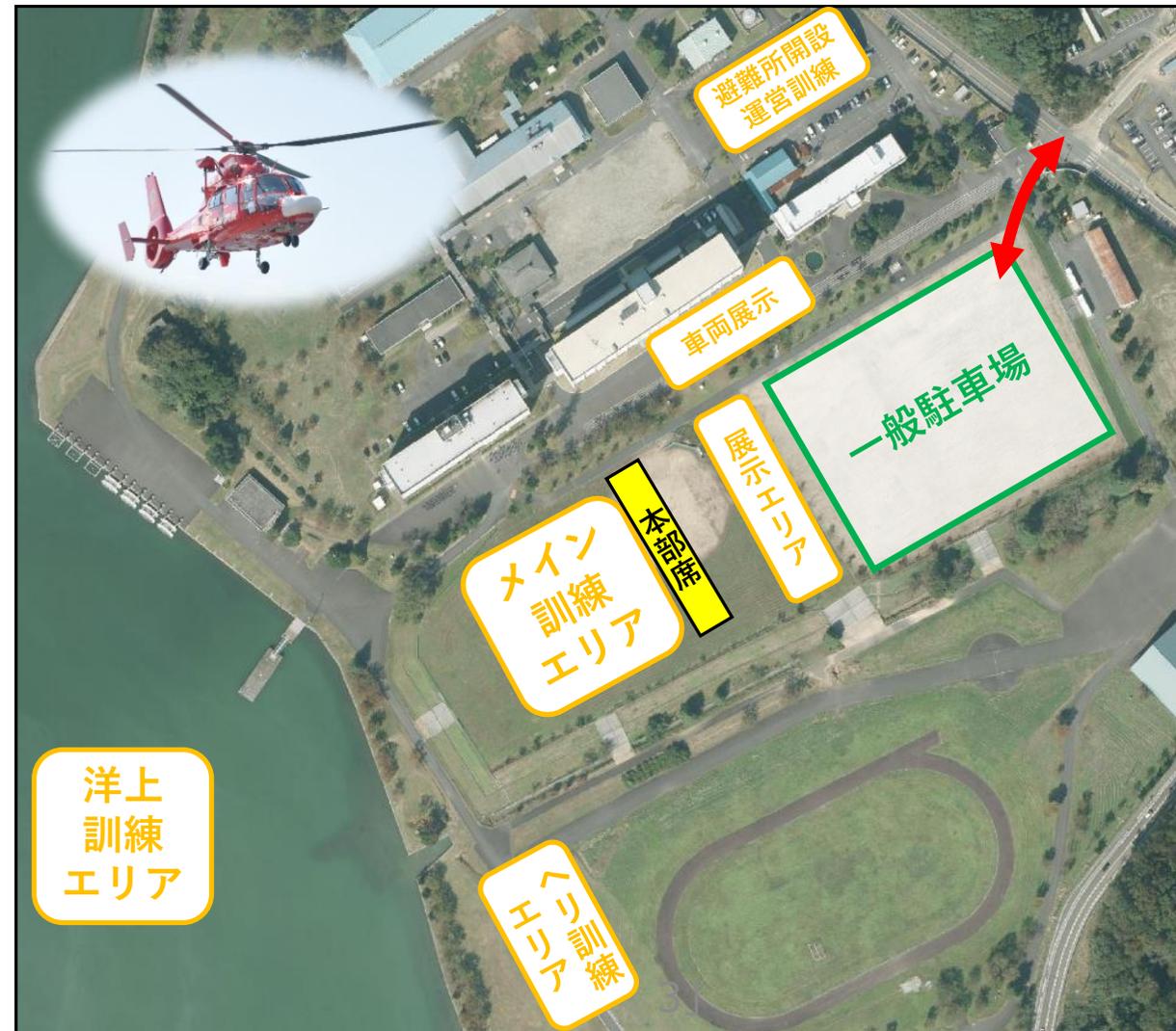
訓練会場：海上自衛隊舞鶴教育隊、田井地区

訓練想定：若狭湾内断層を震源とする大地震発生・津波警報発表
市内各地において甚大な被害が発生・一部集落が孤立

令和5年度舞鶴総合防災訓練 海上自衛隊舞鶴教育隊会場

【訓練時間 9:00～11:45頃】

- ・京都市消防局ヘリによる空中消火
- ・排水ポンプ車の実演展示
- ・救出状況映像伝達
- ・土砂災害からの救出
- ・京都府警ヘリによる被害状況調査
- ・舞鶴警察、土木課による道路規制、啓開
- ・水防活動（積み土のう工法実演）
- ・ドローンによる洋上搜索
- ・23航空隊ヘリによる救援物資輸送
- ・避難所開設・運営
- ・陸上自衛隊による野外炊事



令和5年度舞鶴総合防災訓練 田井会場

【訓練時間 8:00~9:15頃】

- ・ 防災行政無線、自動起動ラジオによる情報伝達
- ・ 住民参加による津波避難
- ・ 海路による孤立住民避難



問い合わせ先

事業名	担当課	担当者	電話番号	FAX番号	メールアドレス
令和5年度 舞鶴総合防災訓練について	危機管理・防災課	西村 水谷	66-1089	64-7688	kikikanri@ city.maizuru.lg.jp